



THE ROBOT AWARD

# 「第8回 ロボット大賞」 の募集を開始いたします!!

## 第7回 ロボット大賞 受賞ロボット紹介

### 経済産業大臣賞



完全ティーチレスばら積みピッキング  
MUJINコントローラ「Pick Worker」(ピックワーカー)  
株式会社MUJIN(ムジン)

### 総務大臣賞



Pepper  
ソフトバンクロボティクス株式会社

### 文部科学大臣賞



モジュール分散協働型収穫支援ロボットシステム  
(自走式イチゴ収穫ロボット)  
国立大学法人宇都宮大学(尾崎功一研究室)/アイ・イー・ト株式会社

### 厚生労働大臣賞



HAL医療用下肢タイプ  
CYBERDYNE株式会社

### 農林水産大臣賞



ロボットトラクタの研究開発  
ヤンマー株式会社

### 国土交通大臣賞



SPIDER(スパイダー)を用いた高精度地形解析  
による災害調査技術  
ルーチェサーチ株式会社



最優秀中小・ベンチャー企業賞  
(中小企業庁長官賞)  
リトルキーパス/  
ロボットアシストウォーカー-RT.1  
株式会社幸和製作所  
RT.ワークス株式会社



日本機械工業連合会会長賞  
人-ロボット協調安全用  
スリーポジション  
イネーブル装置  
IDEC株式会社



日本機械工業連合会会長賞  
協働ロボット  
FANUC Robot CR-35iA  
ファナック株式会社



審査員特別賞  
介護老人福祉施設の  
変革(生産性革命)実現の  
ためのロボット利活用の推進  
社会福祉法人シルヴァーウィング



審査員特別賞  
レスキューロボットコンテスト  
レスキューロボットコンテスト  
実行委員会



優秀賞  
まほろ(バイオ産業用汎用  
ヒト型ロボット: ラボドroid)  
ロボティック・バイオロジー  
インスティテュート株式会社  
国立研究開発法人産業技術総合研究所



優秀賞  
セコムドローン  
セコム株式会社



優秀賞  
土壌センサー搭載型  
可変施肥田植機  
井関農機株式会社  
国立大学法人鳥取大学  
(森本英嗣研究室)



優秀賞  
農業用アシストスーツ  
国立大学法人和歌山大学  
パワーアシストインターナショナル  
株式会社

すべての受賞ロボット等はウェブページにてご覧いただけます! 公式ウェブページURL: <http://www.robotaward.jp/>

共催: 経済産業省(幹事)、一般社団法人 日本機械工業連合会(幹事)、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省

協力: (独)中小企業基盤整備機構、(国研)科学技術振興機構、(国研)産業技術総合研究所、(国研)情報通信研究機構、(国研)新エネルギー産業技術総合開発機構、(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所、(国研)水産研究・教育機構、(国研)日本医療研究開発機構、(国研)農業・食品産業技術総合研究機構、(公社)計測自動制御学会、(公社)自動車技術会、(公社)精密工学会、(公社)日本食品科学工学会、(公社)日本船舶海洋工学会、(公社)日本ベントウ振興協会、(公社)日本リハビリテーション医学会、(公財)テクノイデイド協、(公財)医療機器センター、(一社)I-RooBO Network Forum、(一社)映像情報メディア学会、(一社)再生医療イノベーションフォーラム、(一社)人工知能学会、(一社)電子情報通信学会、(一社)日本医療機器産業連合会、(一社)日本機械学会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)日本義肢装具学会、(一社)日本原子力学会、(一社)日本建設機械工業会、(一社)日本航空宇宙学会、(一社)日本コンピュータ外科学会、(一社)日本産業界同協会、(一社)日本食品機械工業会、(一社)日本人間工学会、(一社)日本農業機械化協会、(一社)日本農業機械工業会、(一社)日本包装機械工業会、(一社)日本UAS産業振興協議会、(一社)日本リハビリテーション工学会、(一社)日本ロボット学会、(一社)日本ロボット外科学会、(一社)日本ロボット工業会、(一社)ライフサポート学会、(一社)林業機械化協会、(一社)日本生活支援工学会、(一社)日本計量機器工業連合会、(一社)日本工作機械工業会、(一社)日本産業機械工業会、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本電機工業会、(一社)日本電気制御機器工業会、(一社)日本食品工学会、(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会、(一財)橋梁調査会、(一財)先端建設技術センター、(福)全国社会福祉協議会、(特非)国際レスキューシステム研究機構、建設無人化施工協会、農業食料工学会、ロボット革命イニシアティブ協議会(※順不同、一部申請中)



このリーフレットは、競輪の補助により作成しました。





THE ROBOT AWARD

## 第8回 ロボット大賞概要

「ロボット大賞」は、我が国のロボット技術の発展やロボット活用の拡大等を促すため、特に優れたロボットや部品・ソフトウェア、それらの先進的な活用や研究開発、人材育成の取組などを表彰する制度です。

### 表彰位

経済産業大臣賞/総務大臣賞/  
文部科学大臣賞/厚生労働大臣賞/  
農林水産大臣賞/国土交通大臣賞

全応募のうちそれぞれの大臣が行う政策上の観点から、最も優秀であると認められるロボット等に対して各大臣賞を交付します。

中小・ベンチャー企業賞  
(中小企業庁長官賞)

中小企業及びベンチャーからの応募のうち特に優秀であると認められるロボット等に対して中小企業庁長官賞を交付します。

日本機械工業連合会会長賞

ロボット産業の振興において特に優れたロボット等に対して日本機械工業連合会会長賞を交付します。

優秀賞

各部門・各分野において特に優秀であると認められるロボット等に対して優秀賞を交付します。

審査員特別賞

上記の他に、表彰に値するロボット等に審査員特別賞を交付します。

### 部門

ビジネス・社会実装部門

ロボットに関連するビジネスモデル  
又は各分野における社会実装に向けた取組

ロボット応用システム部門

実用に供しているロボット技術を応用したシステム  
又はシステムインテグレーション

ロボット部門

実用に供しているロボット本体

要素技術部門

ロボットの一部分を構成する部品、材料又はソフトウェア、  
若しくはロボットが利用する共通基盤(通信ネットワーク等)  
その他のロボットの要素技術

研究開発部門

ロボットに関連する特に将来性のある研究開発の成果

人材育成部門

ロボット分野における人材を育成するための  
取組又は教材等

### 分野

も  
の  
づ  
く  
り  
分  
野

サ  
ー  
ビ  
ス  
分  
野

介  
護  
・  
医  
療  
分  
野

イ  
ン  
フ  
ラ  
・  
災  
害  
対  
応  
・  
建  
設  
分  
野

農  
林  
水  
産  
業  
・  
食  
品  
産  
業  
分  
野

#### 応募のポイント

ポイント1:既に市場実績のあるロボットのみでなく、研究開発段階のものであっても近い将来社会で活躍できる期待のあるロボットは募集の対象となります。

ポイント2:ロボットメーカーのみでなく、ロボットユーザー、ロボットシステムインテグレーターもビジネス・社会実装部門やロボット応用システム部門などで応募が可能です。

★今までの受賞企業から、受賞したことにより、契約数の増、広告効果(知名度・ブランド力向上)、研究の発展・加速などに効果があったとの評価が寄せられています★

#### 応募方法

公式ウェブページから応募エントリー

応募用紙をダウンロードし必要事項を記入

応募用紙とロボットの動作が確認できる  
動画データ等の資料を郵送

応募完了

公式ウェブページ

URL: <http://www.robotaward.jp/>

送付先

〒103-8548  
東京都中央区日本橋小網町14-1  
住生日本橋小網町ビル3F  
「第8回 ロボット大賞」事務局 宛  
TEL:03-5644-7298  
FAX:03-5641-8321  
E-MAIL:info@robotaward.jp

最新情報は公式ウェブをご覧ください

募集期間 2018年4月23日(月)～6月29日(金) ※29日(金)必着

🔍 ロボット大賞 🔍 検索

「第8回 ロボット大賞」では、研究開発中のロボットやロボット導入事例など幅広く募集対象としています。  
また、中小・ベンチャー企業、大学・研究機関からの積極的なご応募をお待ちしております。